

# 学校紹介

★今月の紹介校

立田小学校・阿下喜幼稚園



## 立田小学校

## 地域と共に歩む

～山村留学の取り組みから～

現在12人の山村留学生（10家族）が立田小学校へ通っています。出身地も山口県・大阪府・東京都・愛知県・岐阜県・伊勢市・四日市市と各地へ広がっています。山村留学生は、豊かな自然や温かい地域の人や子どもたちとのふれあいを通して、生き生きと意欲的に活動しています。立田地区の山村留学制度は、今年度で18年目を迎えています。学校と育友会と地域が丸となって山村留学を推進し、魅力ある学校作り・地域作りに取り組んでいます。「地域の子を地域で育てる。子どもは地域の宝」という考えのもと、休日のソフトボール練習、田植え、稲刈り、龍王登山、餅つき、川下り、なかよし遠足、山留お別れスキーなどの自然体験や文化体験が行



われています。2月3日には、4・5・6年生が揖斐高原へ『山留お別れスキー』に行きました。4・5年生はそり遊び、6年生はスキーをしました。昨年末からの大雪で、体育の時間にスキーの練習をたくさん行った子どもたちは、上手にすべることができ、楽しい一日を過ごしました。

山村留学の問い合わせ先……立田地区山村留学推進委員会  
事務局 立田小学校 ☎46-2058

## 家庭、地域との交流を大切に

(祖父母参観日から)

## 阿下喜幼稚園



阿下喜幼稚園では、子どもたちの祖父母に来てもらって、祖父母が子どものころの生活はどんなだったかを聞きました。そら豆を炒って食べたこと、靴はアメ靴を履いていたこと、あやとりやお手玉、ゴムとび、こままわし、メンコで遊んだことなどの話に、子どもたちは興味深そうに聞いていました。そして、こままわしやあやとりを見せてもらい、歌と一緒に歌ったり、三つ編みを教えてもらいながらあやとりを作ってもらいました。とても和やかな、温かい雰囲気の中で過ごすことができました。子どもたちは祖父母の子ども頃の生活を知り、今まで以上に親しみを持ったようです。これから

このような家庭、地域との交流を大切にして、共に歩む幼稚園づくりを進めていきたいと思ひます。

### お家からの感想

- 日ごろは孫とゆっくり遊んでやれなくて…でも今日はゆっくり過ごすことができました。
- 家に帰ってすぐ、あやとりひもを出してきて指抜きをやりました。何回も何回もやって、私の手もあわせて“10本抜き”をやりました。

